



オアシス

文責：副学長
桑原雅次

出雲芸術アカデミーだより 2021年11月10日発行 第43号

秋も深まり、プロ野球も終盤を迎え、クライマックスシリーズが始まっています。今年はセ・パ両リーグとも昨年最下位のチームが優勝するという快挙でした。どのような環境の変化があったのか興味がありましたが、選手の失敗をとがめないそのやり方が功を奏しているとの解説に思うところがありました。お金でいい選手を集めてスター軍団化するやり方とは対照的なチームの姿に何だか励まされ、どの世界でも通用することとして受け止めました。

◎ アウトリーチ事業が始まりました！

出雲芸術アカデミーに所属する音楽家と地域の方々との出会いの場を求めて、今年度のアウトリーチ事業（音楽と音楽家の出前事業）が始まりました。今年度は、出雲市内の小中学校、特別支援学校、保育所、幼稚園、こども園等、訪問する施設を限定して実施しています。訪問する出前の編成は、次のA～Eの5編成です。

A【オーボエ、クラリネットとピアノのアンサンブル】

・見た目は似ている黒い木管楽器とピアノによるあたたかい響きが魅力の編成です。

B【管弦打アンサンブル】

・ファゴット、トランペット、トロンボーン、コントラバス、打楽器と変則的な響きが魅力な編成です。

C【弦楽アンサンブル】

・ヴァイオリン2台、ヴィオラ、チェロの3種類の弦楽器が奏でる統一感のある響きが魅力の編成です。

D【声楽とピアノのアンサンブル】〈小中学校向け〉

・ソプラノ（女声）、テノール（男声）が人の持つ声の魅力をピアノと共に美しい響きでお届けできる編成です。

E【フルート、声楽とピアノのアンサンブル】〈保育所・幼稚園向け〉

・フルートとソプラノ2名、ピアノによる幼児向けにプログラムが構成された、親しみのある編成です。

先ごろ、B編成のアンサンブルが小学校と保育園へ出前演奏をし、アンケートにそれぞれ回答していただきましたので、一部を紹介します。

《小学校から》

・実施後、学校に届く演奏会のチラシを進んで持ち帰る児童がいた。帰ってからインターネット等で曲を検索してみたという児童もあり、自分から音楽を聴こうとする児童が増えた。

・高学年児童は、ボディパーカッションを「自分たちもやってみたい！」と意欲的で、音楽の授業でもリズムを作ってボディパーカッションをするなど楽しく活動できた。



裏面へ

・実施後、たまたま頂いたコントラバスの弓の毛（馬のしっぽの毛）をみんなで触って
みた。思ったより硬く、児童は驚いていた。すぐちぎれる糸では演奏できない事に気付
き、楽器の作りに関心を持つ児童が多かった。

・どの楽器も初めて見るものばかりだったようです。それぞれの楽器について詳しく解
説していただいてよかったです。

《保育所から》

・子供たちが演奏を聴いてから、サッカー選手が夢だと言っ
ていたのに、トランペットをしたいと言い出した。

・難しい「ファゴット」「コントラバス」の言葉を覚えていた。

・コロナ禍で我慢ばかりの生活だったので、潤いがありました。運動面に力を入れている
と思われがちですが、「音楽」にも力を入れたいと思っています。

・「音楽」は心を育て生きる力を与えてと思っています。夢と希望と力をありがとうござ
いました。



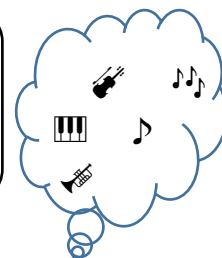
このアウトリーチ事業は、来年の1月末まで各施設を訪問する予定です。そして、各施
設に出かけた音楽家たちと他の多くの音楽家も集い、集大成として『夢いっぱい♪春まち
コンサート2022』を開催します。多くの市民の皆様のご来場をお待ちしております。

■実施日：令和4年（2022）2月11日（金祝） 14：00 開演

■会 場：大社文化プレイス うらら館 だんだんホール

■入場料：高校生以下無料（0歳児から入場可）、一般500円

※詳細は、期日が近づくころにホームページ等でお知らせします。



◎ 第3回 LPレコード音楽サロンを開催しました！

今回は、ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲がメインでした。レコードの選曲にあた
っては、本アカデミー所蔵5枚の中から、厳選を重ね3枚を抽出し、聴き比べをしながら
演奏スタイルの違いなどを感じていただけるよう設定しました。

① Vn：アイザック・スターン 指揮：バーンスタイン 管弦楽：ニューヨーク・フィル

② Vn：ダビット・オISTRAフ 指揮：クリュイタンス 管弦楽：フランス国立放送

③ Vn：ヤッシュ・ハイフェッツ 指揮：ミュンシュ 管弦楽：ボストン交響楽団

この音楽サロンのために、中井芸術監督が駆けつけてくださり、ヴァイオリン協奏曲が
作曲された年代の背景などの資料を使いながらミニ講座を開催していただきました。3枚
のレコードを聴き比べながら、音楽構成や三者の表現の違いなどを分かりやすく解説され、
参加者からも好評を得るなど魅力ある音楽サロンとなりました。また、オーディオ機器は、
毎回、「オーディオショップ・フクダ」様のご協力でグレードアップされた機材で鑑賞で
きることに感謝です。さらに今回は、大阪のオーディオ商社「株
式会社メース」様から、高級アナログプレーヤーのご提供があり、
より質の高い音質で鑑賞できたことは、LPレコード録音の魅力
がいかに発揮された現実に触れることが出来、幸せな一時を
過ごさせていただきました。



【このたよりは、本アカデミーホームページでも掲載します <https://www.izumo-zaidan.jp/academy/>】